



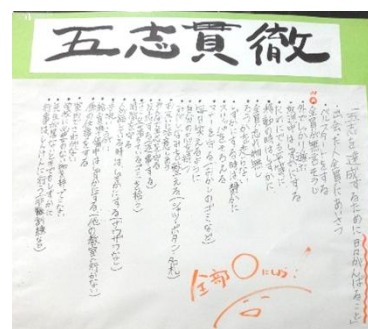
3学期が始まって..

3学期が始まって1週間がたちました。様々な活動や学習が始まる中、6年生の様子はというと、とても落ち着いた雰囲気を感じます。2学期末は、ややもすると騒がしすぎる感があったのですが、3学期はわきあいあいとした空気はありながらも、落ち着いて集中して活動する姿が見られます。このペースを守りながら、3学期もしっかりと深まり、成長してほしいと思っています。



さて、最後の学期はじめということで、自分達はどのように3学期を過ごしていくのかということを考えるための学年集会を開きました。毎日の生活を充実するために、その日自分達は何をがんばるのかという毎日の目標をたてることにしたのですが、学年集会では、その具体的な内容をみんなで考えていきました(下写真右)。達成できたときには、ビー玉をきれいなガラス容器に入れ、「できたよビー玉(仮称)」が容器いっぱいになったら、みんなで楽しいことをしようというご褒美も用意しました。※それ以外でも、頑張りが見られたらどんどんビー玉を入れていきます。

1日1日を大切に、充実した3学期にしてほしいと思います。



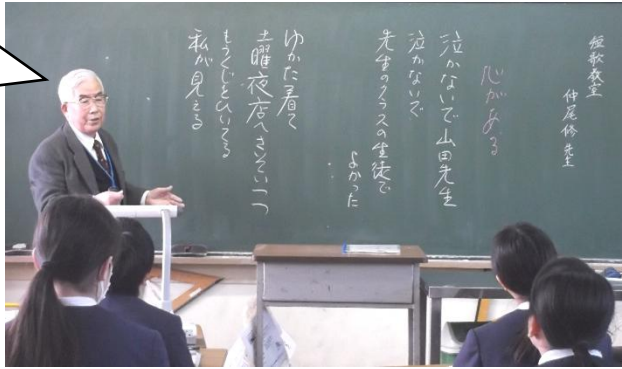
短歌教室がありました

1月16日(月)の1・2時間目に6年生の子供たちに、地域でご活躍されている仲尾修先生が短歌づくりを教えてくださいました。子供たちは、4年生の時も教えていただいており、俳句と短歌の違いを思い出しながら、一人一人が短歌をつくっていきました。

一人一人に丁寧に指導して下さるだけでなく、心を込めて短歌をつくることの大切さを話

してくださいました。集中したあつという間の45分となりました。

“心”がある作品は素晴らしいですね。



巨大てこ実験にチャレンジ

理科の学習では、「てこのはたらき」という学習をしています。身近にはたくさんてこがあるものの、実際に「てこ」そのものを意識して手ごたえを感じたことは少ないのではと思い、子供達に「巨大てこ実験」にチャレンジしてもらいました。2500枚の紙束が入った10kg以上はある箱を用い、力点や作用点を移動させながら、どの位置がもっとも軽い力で持ち上げられるかを探ります。一人一人が箱を用いて手ごたえを感じた後、最後には巨大てこを使って、一番大きな力を出さずにはどうすればよいかを考えました。その方法を試してみた結果、紙の入った箱では軽すぎ、最終的にはクラスの大きな男の子を持ち上げるという実験になりました。男の子を片手で軽々動かせることに、子供達はとても驚いていましたよ。



忘れ物が多いです...

忘れ物が多いです。3学期は彫刻刀や、縄跳び、調理実習の道具、外国語の創作劇の台本、百人一首のプリントなど様々なものを用いて学習を進めているのですが、どうも全員そろいません。学校でも連絡帳のチェックなど取り組んでいきたいと思いますが、お家でも一声かけていただければ幸いです。

今後の予定

18日(水) 租税教室

19日(木) クラブ活動

20日(金) 薬物乱用防止教室

27日(金) 昔の遊び体験教室

29日(日) お弁当の日 授業参観 百人一首大会

30日(月) 代休

日々特訓してます→

